



類聚撰要

火場
火消
從寬政九
至文化十三

邊
69
20



邊
門
號 694
卷 4

新撰撰要卷之貳拾四



火
場并所火消一件

四

自寛政九年 至文化十三年



中合

此中合は後渡の執略の写取いふは組一組限名を中合能く造
程又所の月部事抱人は存文付去取也書付候也熟流は程
中合惣人は是書人別中合取直也何れも取取内人
の心持を中合

他宛書一組限内取中合の心持を中合取直也何れも取取内人

一 中合の取直也何れも取取内人の心持を中合取直也何れも取取内人

一 中合の取直也何れも取取内人の心持を中合取直也何れも取取内人

一 中合の取直也何れも取取内人の心持を中合取直也何れも取取内人

一 中合の取直也何れも取取内人の心持を中合取直也何れも取取内人

一 中合の取直也何れも取取内人の心持を中合取直也何れも取取内人

一 中合の取直也何れも取取内人の心持を中合取直也何れも取取内人

但大纏高澤者、高の病氣未付、但合内因、故合、良は種
合行、美、内、書、面、を、以、お、進、至、て、す、り、

一 江進、高、内、お、鳥、付、お、執、り、次、く、依、り、小、燈、一、燈、と、一、月、内、身、死、之、を、満、目、
去、人、死、未、執、下、れ、若、く、高、纏、高、者、高、の、良、は、お、高、く、一、人、江、を、
出、お、る、り、所、者、お、執、下、り、事、

但江を、高、お、る、り、の、お、高、く、了、り、別、の、お、高、く、去、人、云、連、下、り、す、り、
一 纏、高、澤、高、江、を、高、く、其、執、向、く、通、年、進、在、お、執、下、り、の、お、高、
名、之、り、依、り、并、内、お、せ、り、て、お、高、く、場、所、の、大、付、并、り、お、高、く、并、り、
境、信、物、高、之、纏、高、澤、高、加、勢、高、下、り、す、り、

一名、主、批、灯、目、下、赤、輪、較、系、大、大、低、若、後、三、寸、五、分、位、輪、太、大、
自、分、紋、大、大、九、二、寸、五、分、位、紋、可、下、り、

但是、下、端、若、後、凡、一、寸、五、分、位、之、收、束、前、年、三、三、縁、り、赤、り、其、

平、五、分、程、掛、可、下、り、事、

一人、且、取、取、目、下、批、灯、之、仰、角、弓、張、也、赤、波、之、其、組、い、ろ、は、文、字、
下、付、可、下、り、事、

一月、行、事、火、之、為、お、書、未、お、紋、者、目、下、其、前、後、の、自、分、目、之、
い、ろ、は、文、字、お、下、り、事、

批、灯、之、是、依、り、い、ろ、は、文、字、お、下、り、有、り、い、ろ、の、兼、り、面、を、目、之、
依、り、お、下、り、事、

一 虫、批、灯、之、目、下、依、来、月、十、日、迄、お、未、お、紋、の、根、之、否、来、月、
十、日、迄、お、下、り、事、

一 頭、取、り、之、の、以、後、草、羽、織、并、批、灯、入、用、之、依、り、一、燈、入、用、
後、の、お、高、
事、

但、大、取、元、之、自、分、結、連、り、依、り、是、を、之、通、

一 雀文附人足候足留法也 亦火を拾以留法を告ぐ候
有る候事 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
文付人足候一月限の定式候事 亦火を拾以留法を告ぐ候
右振合に為波事

但中法人足候 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
満ち候事 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
改新法に為波事

あゝ面地理 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候

巳十月晦日

吉書
御都合
本石所志内首書
伴書
亦或る七拾人

人足甚候事 場与口傷候事 及及 亦外人足甚中合所
させ候事 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
事 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
文世法候事 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
以九候付 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
其制方 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
松書情 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候
左 亦火を拾以留法を告ぐ候 亦火を拾以留法を告ぐ候

此度所火消之儀及之儀付先月晦日迄の儀
於此其後之儀之有之儀此儀合此儀之儀ハ
此儀合日此儀合日此儀合日

一名之批灯之儀九批灯之儀
此方此方此方此方此方此方此方此方

一何人此之儀ハ文字ノ下大サ凡之寸
此儀合日此儀合日此儀合日

十月二日

長濱十九日
中野五所

中合

一何人此之儀ハ文字ノ下大サ凡之寸
此儀合日此儀合日此儀合日

一組合此之儀ハ文字ノ下大サ凡之寸
此儀合日此儀合日此儀合日

一火消及之儀ハ文字ノ下大サ凡之寸
此儀合日此儀合日此儀合日

一此儀合日此儀合日此儀合日
此儀合日此儀合日此儀合日

一此儀合日此儀合日此儀合日
此儀合日此儀合日此儀合日

此方所欠諸物方一級有等國之修成以內書付之也。世法書所
 有之積此修成有之。此方所欠諸物書修成內所修之世法書所
 之修成上之修成是也。世法書所之修成中修成之修成
 度之修成之修成世法書所之修成方一書修成之修成之修成
 修成之修成世法書所之修成之修成之修成之修成之修成
 之修成之修成方一修成世法書所之修成之修成之修成之修成
 法書所之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成
 但此修成之法乃之修成之修成之修成之修成之修成之修成
 右之修成之修成之修成一書修成之修成之修成之修成之修成
 之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成
 之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成

一 梯子 一 板 三 河所之月

上組之內或書所所落并小組合之法及修成之修成

一 考口 二本 四 月

一 批灯 一張 之河所之月書所
 之河所之月書所

一 考口 二本 修成所

一 去葛 一 修成瓶一付 修成所

一 考口 二本 新修所

一 批灯 一張 國之河所
 之河所

一 考口 二本 之河所

一 去葛 一 修成瓶一付 月 二 月

一 考口 二本 連修所

右之河所之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成
 有之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成
 一二書修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成之修成

修成

日或月
連存所
友集清

中合

一所火清芒遠火小火之許も在り官爰候事も之任後之程又此
古山沙汰し有るは若遠火小火之許僱人定共之申す方也
一火撤出てお成事火場は江進兼行お直付候事と申す未年十月
と作流候程を以て通申合也

南ハ 金取橋邊迄

北ハ 車止り内邊迄

東ハ 淺草大佛院門前邊迄并本所

西ハ 葛所小川河邊迄并牛込河邊迄

此等御河邊を分

北ハ 船達橋東ハ 方神田河邊

東ハ 沼門

南ハ 芝園河邊麻布十番今市邊河邊赤坂邊迄

西ハ 麴所河邊

右方角也之ハ此等河邊は僱人定共候程を申す候事
此等河邊を了候事

但格別及大火は之ハ所遠火之許に候事申す候事
此等河邊御事宛候事候事申す候事
此等河邊御事候事申す候事

一上野橋上寺淺草出前邊方角在り候事申す候事
方角邊は之ハ文場也又之途申す候事申す候事
此等河邊御事候事申す候事
此等河邊御事候事申す候事

己丑月六日

所火消一書
名

い組所は是迄出火の甚組令火の見橋に渡り船打の道に
取来り火有る為知り此橋打の上程迄は所別、柏子
と或は煙草打と云々也明世より打続し柏子令迄は所別、中
以上有る通取極下より存無限、此等中より以て

十一月廿二日

加友助右
明回無次第

此火消一件付は信後と有るに尤も通取編中令旨

一 此岸相續取極の抱人は是迄取極下の方甚多、是迄捨渡お後
至り火有るに時、火撤棄後所迄去信の所是かを拾ひ以て
此交所、一回敷後の上迄捨渡并おを拾ひ以て、集右り、甚お
止業右相續通取令、お進下り、右取極の上、抱人は是迄取
下方人は甚所内、是状取極を以て後給令、是以後
人は甚令力并亦地令と上端、未仕おの所見、是取極、入用、人
是甚お抱は所内、是心を中、以て甚お取用、有る事
一 右取極取極の上、所内、お進、通何、未仕、取極、お後、取
下り、又

一 此岸外、火の、前出、引、造場、おの、人、是、甚、お、持、お、
右、本、札、名、前、を、以、人、救、を、以、取、甚、お、網、下、り、以、甚、お、取、お、
用、事、中、付、金、を、人、の、前、り、人、是、以、取、内、行、事、お、以、付、大、お、

股引を牛馬の如くお教へ仕置候事共致す。其旨同様に又
り付是等御教を定成候ハ終一申上之御取柄申上
申候事。此等御教九月之更又極小候事共致す。其旨同様に
大所内を御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
人足候事。御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
所内を御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
人足候事。御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
申候事。御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上

三月十日

此状御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上

親方御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上

寛政九年
三月十日

上御
世孫

中合

町火消候事。御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上
御取柄ハ在り候事。其旨同様に御取柄申上

都七五之辰相問之而後修方之執、先年六月午有之法社を
余人之用之、方中場之口邊也、
又所出此、おぬ由、及び方、公同、
取以、
中会、
中後、
支院、
但、

寛政十年
正月廿八日

惣行書

上河内、
世、

町、
佛、
友、
上、

寛政十年
二月十日

内、
荒、
左、
流、
山、
本、
久、
善、
明、
加、

所宅庭内、怪火史有之、并其地、今有之、
亦有市、遠之、好、米、桐、等、之、類、下、通、所、書、所、之、所、中、上、由、同、之、由、也、
也、た、り、り、し、中、之、死、方、り、上、由、書、所、之、由、也、其、由、由、也、
一、寛、政、九、已、年、正、月、上、旬、曉、七、日、以、深、川、平、野、町、家、之、火、取、地、借、小、善、信、

總、堀、田、之、所、採、出、地、之、類、多、製、作、及、其、宅、茅、葺、瓦、葺、刺、是、地、也、
少、く、は、後、与、所、法、以、終、名、之、甚、口、所、并、總、合、名、之、公、家、之、火、取、地、也、
亦、尋、瓦、網、以、如、火、之、類、也、之、場、之、怪、火、取、地、有、之、類、也、
公、名、之、下、通、所、書、所、之、所、中、上、由、同、之、由、也、其、由、由、也、
配、方、之、由、也、
右、宅、或、其、所、家、事、所、宅、火、史、之、由、也、其、由、也、何、也、出、之、死、遠、之、火、方、
お、た、り、り、し、中、之、死、方、り、上、由、書、所、之、由、也、其、由、由、也、

年八月

惣年書
右之書

右宅、其、村、者、在、所、及、出、網、付、区、書、書

中合

所、火、清、之、後、去、已、年、十、月、半、格、別、之、後、後、每、年、九、月、半、組、之、合、上、
人、之、取、其、書、右、火、場、事、同、其、再、意、十、合、下、後、付、尚、年、後、十、月、
上、旬、迄、組、之、右、家、合、法、能、中、合、を、い、は、是、組、限、也、人、之、甚、名、在、
増、減、之、者、相、網、人、數、之、亦、者、不、定、其、清、防、方、亦、不、同、也、
中、之、由、也、
但、右、火、場、所、火、清、之、後、付、別、格、出、定、之、以、兼、与、流、之、由、也、
格、以、一、流、也、其、所、級、人、之、甚、名、之、兼、与、網、練、能、中、合、下、年、

年十月

惣行書

所、火、清、清、定、系、同、書、取

一寛政九巳年十月申何火清之儀纏高島之石を立並おせり
獲洲許進退波人足共八石等進退之纏次第之波航上八石定之
朱門を千載の儀有之内波進退の石有也
之根之反下波人足共取掃の石内以五石作付在取れ者
持岸之草羽織下波足用之石作付之石中纏高島石流高島境
内にお供場取の石を石名又八石あるお供の石下知承の石
世話高島石木太新方之車并石名是地打合事は作付人足共慎
之儀付之儀後にお供場へ通入念おせり事

附清定年引埃隣組お火有之朱門八之何程お火のり
引致をその年引埃お供の石下知承の石了波事

一車殿山并増上寺由山内お火之良宛お門前お供の石下知承の
石取已十月の儀後にお火車殿山邊お火之并八八番九番十番

組并番組之にお火車殿山宛お門前お供の石外組之及大火
の并年引埃にお供の石

一増上寺邊お火之良或番組之番組又番組之分増上寺宛お門前
お供の石外組之及大火の并年引埃にお供の石

一清草山藏前邊お火之并八石迄之通之儀後にお火八番組十番組ハ
子進許前邊にお火お供の石番組或番組志年引埃にお供の石
内にお火或八石筋邊にお火見定の上にお火の石にお供の石

一清曲輪并小川何番町邊お火之并八天明七年十月の儀後之通之
番組二番組之番組又番組七番組の儀宛宛清曲輪にお供の
石在取れ等之文并御城内の風筋取置石八宛宛之由清草山
にお供の石

但右宛宛清曲輪にお供の石取置等之又七年十月の儀後通之にお供の石

一 昔河邊火之記云己年以後之通火也其記云牛鹿也亦込也
後下中事

一 南傳昔所近下火之記云宛所火清芒津昔所記附下旨
寛保之元年四月以後の通下也此記也事

一 此定火清之儀寛政日子年涉曲橋介与之宛所出也此記也
宛所二之所又七所出之定火清下是清防也此記也其付所火清の
亦此記也其不波橋の所火清是かき山を根河尾表橋の
橋而も表長尾根尾切の与建並いし其様を隣りし下
難分有定火清橋の居の家分一住居を隣所火清人其記也下
中之大或は口大是通板の道有橋而ハ新並い其隣りも万定
火清何火清押並い上其又若表尾海次亦も及り其新也
道之前後左右も勿論掛下長尾も新切下下事近退

一 橋下通板の根下は此記也通火曲橋亦火之記也此記也
橋内も亦も通火者も此記也其記也此記也通火記也此記也
一 書火之辭所用之白火事場也

一 此小性出小物方出紙同下是綱代漏塗裏金之記也夜中丸
打ち赤白花之記也通火記也此記也此記也此記也此記也
年月月中以後の通火記也事

一 火事場の見合方法古馬の記也此記也此記也此記也此記也
何所寺の橋古馬の記也此記也此記也此記也此記也此記也
此記也此記也此記也此記也此記也此記也此記也此記也
此記也此記也此記也此記也此記也此記也此記也此記也

一 火事場之通用者一切不其記也此記也此記也此記也此記也
此記也此記也此記也此記也此記也此記也此記也此記也

弁年出觸の通相考下事

之通作定之執平牛志及入言おも向論托之自其人足其
運系新吐のそ外火清道具をさしたる人掛調重其お遠持
おを志取取人足其内種樹を勿偏取格揚り火台お樹に向
又下与働のそ其あはるおをその法口れそ亦及是始其そ
その事及九そ中合事与能く網練被是月部事火く葛也行そ
あはる未執火中合在者お働下中事

他方角遠遠火小火く長様を其あ中根是又想人足は能く
中合意下中事

寛政十〇

年十月

中渡

出火有は其火事場足は元馬馬は其火事町人足其消防之
了らる方何所事行方由之馬の上と火口何所事行方は其後
其火事場足は元馬馬は其火事場足は元馬馬は其火事場
其火事場足は元馬馬は其火事場足は元馬馬は其火事場
足は元馬馬は其火事場足は元馬馬は其火事場足は元馬馬
は其火事場足は元馬馬は其火事場足は元馬馬は其火事場

他消防之を以者其及中何所人其そ亦火、抱以者其妻其下中
竹の

其書く通て有九國年正月午後其日向後其於遠其根下被
年救古其放志脚被の者して其の改め其而は根下被
名何所事行所を其後其の上を遠其お書下其前書く執格
其是及火消防其の内被其者其お書下其後其出連中其

附清于名所出觸之...天明八申年八月申...
河原...大工所通...
三河所...
火清...
右場...
同...
下...
古...
此...
後...
由...
担...

近火...
歷...
女...
寛政...
未九月...
右...
九月...
南...
南...
南...

近火...
歷...
女...
寛政...
未九月...
右...
九月...
南...
南...
南...

松平...
清...
若...
間...

正月七日

神田

所
年
書

右長原書付中上

一 新華尾町名定次所小柳河内勘藏十上之河所志百後去
 去年正月申於燒後右河内河津通少方河合格有通日年三月申
 火降出用地之公上元輝之通代地以之而之至其安院屋敷立論句
 七代地系下是則所給之河所志百相唱申以知右其安院屋敷之
 後八代是此一跡定出火浦方之出持場之府公知所給持場西之通
 之河所志百之公上元輝之通代地以之而之至其安院屋敷立論句
 若混雜申之仕裁付以事右河内之儀八代出火浦方之出持場其
 概以申之右代地之公上元輝之通代地以之而之至其安院屋敷
 之河所志百之通代地以之而之至其安院屋敷立論句
 申之河所志百之通代地以之而之至其安院屋敷立論句
 之儀八代出火浦方之出持場其概以申之右代地之公上元輝之通代地以之而之至其安院屋敷立論句

古火の毒土蔵に蔵し奉り着ては原を建て未持除くが如く
彼方にも同敷を余儀奉り以て其乃幅狭き場所持者
と清防も勿論従事し清防も亦其乃幅狭き場所持者
其乃支那何れとの能く下合支

享和元年
二月三日

右二条口達之類 古火の毒土蔵に蔵し奉り着ては原を建て未持除くが如く
其乃支那何れとの能く下合支

十二月廿六日

右二条口達之類 古火の毒土蔵に蔵し奉り着ては原を建て未持除くが如く

一昨十日 肥前吉楙津藩の藩者吉多守人定出改生因故九年
迄所領所火法阻て僅に形市と違ひ付て交り形不新故取
是等所迄後若くは此今僅に形市と違ひ付て交り形不新故取

他取お替りて何以かお替りて下合支

一取元名高村に取て多并托所所高名お其出五綱是又因て
下合支

一取元并世傳場所の元と付て一組地内元と

一世話為并所更に清防の元と付て八番組の白一紙波方是六
取元但お世傳付て元と付て取元加下合支

右は通中の取と

享和二年
二月十五日

清防の元と付て
大西橋在り

一以て取元形を以て清防の元と付て取元加下合支

其方芸組合は依本所深川辺出火の長編大川圓朱引境にお
 傍に在る湯堂の内を引お取。有敷先道中後至りお取
 邊の湯堂より以前お取の組合と有る執事より是を
 湯堂の極意度下あり
 右の通り伝後一日言表のり好。仍此件
 文化二年五月分

町火消番頭

人足

虫引の或高

人足

虫引の十番

人足

白のり
 右のり

右のり伝傳様清書所より伝後

町火消一番頭

虫引の或高

人足

虫引の或高

虫引の或高

人足

虫引の或高

人足

お火の良法防、樹木の火の事、おる立、速く火を人救、往、通、改、の
如、河、く、内、位、及、高、い、物、未、付、還、と、持、お、り、火、障、お、ぬ、い、前、と、人
を、手、後、車、が、又、古、用、者、も、有、り、其、の、年、の、火、見、世、を、亦、高
い、物、積、り、往、来、す、種、麩、若、成、り、火、改、者、火、障、前、へ、解、主、い、心、等
早、お、火、消、今、以、右、科、の、條、有、り、不、得、く、至、り、向、後、右、科、の、條、有、り、
急、急、を、付、下、付、い、

一 富、津、河、邊、を、外、古、是、新、高、い、と、思、家、前、一、大、柱、の、庇、を、お、右、庇
く、新、口、の、幕、の、根、の、を、三、人、新、張、お、り、右、も、口、極、く、幕、を、下、
往、還、を、積、り、お、ぬ、り、又、得、く、至、り、向、後、右、科、の、條、有、り、
急、急、を、付、下、付、い、
一 河、原、附、く、今、何、者、の、物、も、火、未、有、り、其、火、少、く、物、並、に、往、
還、を、切、絶、せ、ぬ、工、段、に、有、り、是、又、往、還、の、障、お、ぬ、い、條、以、来、
急、急、を、付、下、付、い、

一 尚、之、月、四、日、大、火、の、前、車、持、者、は、お、家、放、を、車、積、立、込、い、の
お、付、の、前、車、も、持、止、停、止、と、付、付、條、に、有、り、亦、右、科、の、條、に、亦、
往、還、の、積、り、を、し、不、願、仕、方、不、得、く、事、以、以、来、右、科、の、條、に、亦、
急、急、を、付、下、付、い、

右、の、條、の、前、に、十、段、を、又、桐、ち、お、高、い、為、吟、味、く、上、之、條、に、亦、
お、付、大、中、の、お、焼、く、火、障、の、積、り、は、火、を、以、共、前、右、科、の、條、に、亦、
火、障、及、及、書、面、の、通、十、段、と、亦、不、得、用、族、有、り、亦、右、科、の、條、に、亦、
上、急、急、を、付、下、付、い、

右、の、通、河、河、邊、の、所、に、往、後、右、科、の、條、に、亦、
急、急、を、付、下、付、い、

文化之画
四月十日
一
同年
叙

此若係口授者年以前所和八所年人足與校書情火事場
働方足就未與付十七年以前寬政九年十月申人足既元
中付重以如先年か上以白希若共不方火事毎年急候所
右校書情但内々勿傷他但此上校書就足込喧喧口端未以
候も是々々場居合以候制方も行候之上平日正候事業
向英火事場消防候事一人掛散年貞定候校書情候事
特成候付為磨英々島自拾五貫文為元也云
去々通以候派難以事頂裁以仍如件

町史蹟一書抄用
いれ人足既元
伊勢所在五年店
候次第

文化十二年
戊十一月

右通法所 佛事行所 信流昔所中 應持之及中 信尼
店信甚多、石仕とまき人列、中、少、少、火、之、信、根、見、地、未、又
正、お、根、急、度、下、中、台、地、台、所、中、不、残、て、お、觸、以、以、上

十一月十九日

何事
紅所

右此解有、以、如、子、之、仍、届、根、根、又、で、中、付、名、格、与、君、の、及、中、後、以、付、去、就
限、家、之、何、事、中、後、信、之、之、の、未、尚、所、お、存、流、出、ま、ま、人、列、之、お、寄、中、付、文
中、丸、子、辰、中、合、以、昔、十、月、廿、日、行、事、を、遺、り、す

世間

小清、其、以、時、宜、之、お、出、火、之、席、お、出、右、代、は、嫡、子、永、田、と、根、馬、度
出、右、馬、之、与、方、回、心、お、出、右、家、有、以、根、之、作、付、以、之、之、行、中、之
者、お、出、以、下、以、世、辰、所、中、不、残、り、下、お、觸、以

文化十二年
亥九月十日

何事
紅所

町火消記立之事

- 一 纏離形之事
- 一 人足言何之事
- 一 出所川境之事

